

建学精神
至誠 質実剛健 自治進取

本学園の教育目的 (スクール・ミッション)
私学教育の発達を図り民主的文化国家の形成に貢献し世界平和と人類の福祉増進に寄与するため、家庭人・社会人・国民・世界人として能く其の本務を尽し得る人物を養成する。

IBの使命
国際バカロレアは、多様な文化の理解と尊重の精神を通じて、より良い、より平和な世界を築くことに貢献する、探究心、知識、そして思いやりに富んだ若者の育成を目的としています。

本校の教育目標

「高度な学力・豊かな感性・生涯学習者としての自覚を持ち、持続可能な社会の構築に至誠によって貢献するグローバルシティズン」の育成

教育目標にある人材が備えるべき態度：3 BE

- 誠実で自信を持ち、グローバルな視点で意見を発信できること。 Be sincere and confident global communicators.
- 学びに対して責任を持つこと。 Be responsible in our learning.
- 地域社会と国際社会における諸問題の解決に革新的態度で取り組むこと。 Be innovative in addressing local and global issues in our community.

目指す学校像

- 教育効果の高いカリキュラム編成や教職員の学び合いを向上させる学校
- 生徒が安心して学べる最先端で安全な環境を整備する学校
- 本校のファンを増やすため、家庭・地域・外部機関との積極的連携を図る学校

目指す生徒像

3BEを在学中・卒業後に体現できる生徒

目指す教師像

- 建学の精神・生活信条七箇条・IBの学習者像に則った人間性を磨く教師
- 教科指導力、生徒理解力、生徒指導力、校務実践力、自己研鑽力を有する教師
- 秀光生の軌となる教師

※生活面と学習面において【人間性】【学びに向かう力】を自己確認させ、発展を促す。

【人間性】

3BEの体現に向けて6年間で育成・修得に努める【人間性】と【学びに向かう力】

※ IBの学習方法スキル (Approaches to Learning)

生活信条七箇条	IBの学習者像	生活信条七箇条	IBの学習者像
切磋	探究する人	互譲	コミュニケーションができる人
	知識のある人	寛容	
	考える人	感謝	心を開く人
	振り返りができる人		
奉仕	思いやりのある人	錬磨	バランスのとれた人
	挑戦する人	規律	信念をもつ人



大項目	中項目	大項目	中項目
コミュニケーション	コミュニケーションスキル	自己管理	整理整頓する力
			情動スキル
社会性	協働スキル		振り返りスキル
		思考	批判的思考スキル
創造的思考スキル			
転移スキル	メディアリテラシースキル		

学年別到達目標

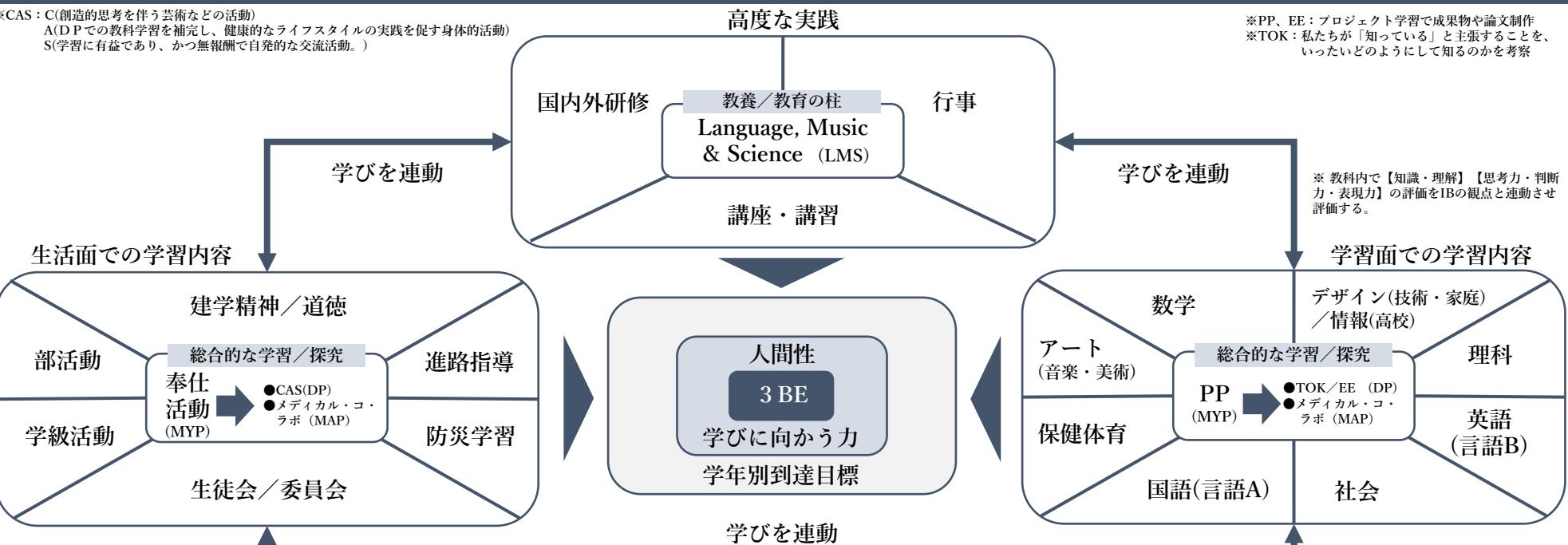
※DLDP: Dual Language Diploma Programme ※MAP: Medical Academic Programme
※ELDP: English Language Diploma Programme

重点項目	中学1年生(MYP)	中学2年生(MYP)	中学3年生(MYP)	高校1年生(MYP)	高校2年生(DP)	高校3年生(DP)
【人間性】と【学びに向かう力】	●【人間性】の内容把握と実践に努める。 ●特に「自己管理」「コミュニケーション」を定着させる。	●【人間性】の理解と実践に努める。 ●特に「自己管理」「リサーチ」を定着させる。	●【人間性】の理解と意識的に実践に努める。 ●特に「自己管理」「社会性」を定着させる。	●【人間性】で特に苦手部分を克服できるよう取り組む。 ●特に「自己管理」「思考」を定着させる。	●【人間性】で特に得意分野を伸ばせるよう取り組む。 ●特に「自己管理」「コミュニケーション」「リサーチ」を向上させる。	●【人間性】を自発的に発揮する。 ●特に「自己管理」「社会性」「思考」を向上させる。 ●在学中に【人間性】【学びに向かう力】がどのように伸ばしたかを振り返り、意義やノウハウを下級生に伝える。
姿勢と教養	●建学精神と秀光を知り、学級・学年の一員として集団行動に励む。 ●身近な世界の諸問題を知り、自己を見つめ直す。	●秀光生の一員である自覚を持ち、中1の"良き手本"となる。 ●地域・国際社会の諸問題を探究し、自分たちができることについて検討し、意見を発信することでグローバルシティズンとしての自覚を持つ。 ●アイデアを具体化する方法を理解し、実践する。	●中1,2の生徒・学習習慣向上を支援し、中1,2の"良き手本"となる。 ●身近な世界と地域・国際社会の諸課題と向き合い、他者と協働し、自主的に社会の問題解決に取り組む。 ●LMSで育まれる国際的教養の価値を理解する。	●身近な世界や地域・国際社会の諸課題に関する議論をもとに、専門家とともに学術的な解決策を提案する。 ●中学校3年間の学習や探究活動の成果を社会貢献に活かし、中3の"憧れ"になる。 ●LMSで伸ばす分野を見つける。	●高3と協力してDPの活動への理解を深める。 ●身近な世界や地域社会の諸問題を発見・分析・評価し、解決に取り組む。 ●LMSの一分野でオリジナルな見方・考え方を発見する。 ●様々な教科の見方・考え方を英語で理解する。	●下級生と協働することで伝統を創造し、社会に開かれた秀光・DPとする。 ●身近な世界や地域・国際社会の諸問題に潜む「本質的な問い」を考え、オリジナルな理論を創造・検証する。 ●LMSの学びを教科横断的に転移させる。 ●オリジナルな見方・考え方を海外大学でも通用するアカデミックな英語によって教科横断的に転移させる。
キャリア意識 ※"夢"＝世界で自分が果たしたいこと	●職業研究を行い"夢"を考え、目標を立てる。	●職業・進路研究を行い、"夢"達成に向けた具体策を考える。	●職業選択・適性・入試システムも含めた進路研究を行い、"夢"を意識した進路計画を立て、進路達成に努める。	●"夢"とリンクした大局的なキャリア観を持つ。 ●異なるキャリア観を持つ他者と関わりキャリア観の視野を広げる	●"夢"と密接にリンクした大局的なキャリア観を有し、現実的なキャリア計画を作成する。 ●異なるキャリア観を持つ他者と関わり視野の広いキャリア計画を検討する。	●"夢"と密接にリンクした大局的なキャリア観を有し、自らのキャリア計画に基づき進路達成に努める。 ●同様のキャリア観を持つ他者と関わりキャリア計画を精緻化する。

秀光中学校・秀光コースにおけるカリキュラム全体像

※CAS: C(創造的思考を伴う芸術などの活動)
A(DPでの教科学習を補完し、健康的なライフスタイルの実践を促す身体的活動)
S(学習に有益であり、かつ無報酬で自発的な交流活動。)

※PP, EE: プロジェクト学習で成果物や論文制作
※TOK: 私たちが「知っている」と主張することを、いったいどのようにして知るのかを考察



秀光における教育方針と3か年アクションプラン

	特色ある教育の推進	教職員の資質・能力の向上及び保護者との連携	進路指導・個に応じた指導の充実	人間性を涵養する教育の充実	ハード・ソフトウェアの充実及び広域化	国際理解教育の推進
3年目 (2026)	<ul style="list-style-type: none"> ◎IBMYPの奉仕活動、学際的単元の取り組みを見直し、改善を図る。 ◎IBMYPの2028年のセルフスタディーに備えるため、教科別単元計画書とPP実践のエビデンスを収集する。 ◎IBDPのセルフスタディー評価を受けて、さらに改善させる。 ◎英語と日本語のイマージョン授業／英語習熟度別授業の質的充実と体系化を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎IB研修への参加を推進 ◎CPM研修の体系化を推進 ◎保護者とのコミュニケーション能力向上を図る研修機会を恒常化 ◎ファシリテーター研修（WPG、CNG等）への参加を推進 	<ul style="list-style-type: none"> ◎キャリア教育計画に海外大学進学を重点配置 ◎外部機関・保護者・IBDP学習を経験したOB・OGを積極活用したキャリア教育を推進 	<ul style="list-style-type: none"> ◎高校生向け『建学精神の時間』の指導の実施（特に外部進学者に対するもの） ◎IBMYPの奉仕活動とIBDPのCAS活動の連携を推進 	<ul style="list-style-type: none"> ◎生徒・教員の5S活動の習慣化と5スター推進委員会活動の推進 ◎特色ある教育のために教室・廊下の整備充実を推進 ◎寮生向け年間指導計画をチューターと推進 ◎不要校務の洗い出しと削減 	<ul style="list-style-type: none"> ◎留学生やELDP生との協働学習機会の恒常化 ◎国内の幼稚園・小学校、海外の中学校・高等学校などの姉妹校との協働学習機会創出を図る
2年目 (2025)	<ul style="list-style-type: none"> ◎IBMYPの学際的単元を各学年において確立する。 ◎IBMYPの奉仕活動を地域貢献活動と結びつける。 ◎IBDPの2025年度評価訪問に向けたセルフスタディーのために、教科別単元計画書を見直す。 ◎英語と日本語のイマージョン授業／英語習熟度別授業の質的充実と体系化を推進する。 ◎グランドデザインの見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ◎IB研修への参加を推進 ◎CPM研修の体系化を推進 ◎保護者とのコミュニケーション能力向上を図る研修機会を恒常化 ◎ファシリテーター研修（WPG、CNG等）への参加を推進 	<ul style="list-style-type: none"> ◎キャリア教育計画に海外大学進学を重点配置 ◎外部機関・保護者・IBDP学習を経験したOB・OGを積極活用したキャリア教育を推進 	<ul style="list-style-type: none"> ◎高校生向け『建学精神の時間』の指導の体系化を推進 ◎IBMYPの奉仕活動とIBDPのCAS活動の連携を推進 	<ul style="list-style-type: none"> ◎生徒・教員の5S活動の習慣化と5スター推進委員会活動の推進 ◎特色ある教育のために教室・廊下の整備充実を推進 ◎寮生向け年間指導計画をチューターと推進 ◎不要校務の洗い出しと削減 	<ul style="list-style-type: none"> ◎留学生やELDP生との協働学習機会の恒常化 ◎国内の幼稚園・小学校、海外の中学校・高等学校などの姉妹校との協働学習を促進
第2次アクションプラン1年目 (2024)	<ul style="list-style-type: none"> ◎IBMYPの評価訪問・評価を受けて、教科別単元計画書とPP実践をさらに改善させる。 ◎IBMYPの学習活動と奉仕活動を結び付ける。 ◎IBDPの2025年度セルフスタディー準備のため、授業実践例を共有する。 ◎MAPのメディカル・コ・ラボの内容見直し特進への移行準備 ◎英語と日本語のイマージョン授業／英語習熟度別授業の質的充実と体系化を推進する。 ◎グランドデザインの見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ◎IB研修への参加を推進 ◎CPM研修の体系化を推進 ◎保護者とのコミュニケーション能力向上を図る研修機会を恒常化 ◎ファシリテーター研修（WPG、CNG等）への参加を推進 	<ul style="list-style-type: none"> ◎キャリア教育計画に海外大学進学を重点配置 ◎外部機関・保護者・IBDP学習を経験したOB・OGを積極活用したキャリア教育を推進 	<ul style="list-style-type: none"> ◎高校生向け『建学精神の時間』の指導の体系化を推進 ◎IBMYPの奉仕活動とIBDPのCAS活動の連携を推進 	<ul style="list-style-type: none"> ◎生徒・教員の5S活動の習慣化と5スター推進委員会活動の推進 ◎特色ある教育のために教室・廊下の整備充実を推進 ◎寮生向け年間指導計画をチューターと推進 ◎不要校務の洗い出しと削減 	<ul style="list-style-type: none"> ◎留学生やELDP生との協働学習機会の恒常化 ◎国内の幼稚園・小学校、海外の中学校・高等学校などの姉妹校との協働学習を促進

参考資料 【人間性】の内容

生活信条七箇条		IBの学習者像		行動の記録		評価観点	
規律	われらは互いに戒め合い 節度ある生活をする	信念をもつ人	私たちは、誠実かつ正直に、公正な考えと強い正義感をもって行動します。そして、あらゆる人々もつ尊厳と権利を尊重して行動します。私たちは、自分自身の行動とそれに伴う結果に責任をもちます。	公平・公正	正と不正を見極め、誘惑に負けることなく公正な態度が取れ、差別や偏見を持つことなく公平に行動する。	◎マナーやルール、約束を守って生活している。 ◎自分の内面を見つめ、善悪をわきまえ、真実に生きようと努力している。	
				責任感	自分の役割を自覚して誠実にやり抜き、その結果に責任を負う。	◎学校行事や学級活動で全体を考えながら自分の役割をやり遂げている。	
切磋	われらは互いに磨き合い 真の学力を身につける	探究する人	私たちは、好奇心を育み、探究し研究するスキルを身につけます。ひとりで学んだり、他の人々と共に学んだりします。熱意をもって学び、学ぶ喜びを生涯を通じてもち続けます。	自主・自律	自分で考え、的確に判断し、自制心をもって自律的に行動するとともに、より高い目標の実現に向けて計画を立て根気強く努力する。	◎自学自習を毎日決まった時間、各教科バランスよく行っている。 ◎学校行事や学級活動に自主的・自発的に参加している。	
		知識のある人	私たちは、概念的な理解を深めて活用し、幅広い分野の知識を探究します。地域社会やグローバル社会における重要な課題や考えに取り組みます。			◎どの授業にも積極的に取り組み、教養を高めている。 ◎授業以外の活動にも取り組み、知的な関心を広げている。	
		考える人	私たちは、複雑な問題を分析し、責任ある行動をとるために批判的かつ創造的に考えるスキルを活用します。率先して理性的で論理的な判断を下します。			◎様々な出来事や事象に対して自分の考えをもち、思考を深めている。 ◎自ら課題を設定し、その解決に向けて自発的に取り組んでいる。	
		振り返りができる人	私たちは、世界について、そして自分の考えや経験について、深く考察します。自分自身の学びと成長を促すため、自分の長所と短所を理解するよう努めます。			◎他人の助言を素直に受け入れ、自分の成長に努めている。 ◎定期的に学びや生活を振り返り、よりよい明日を目指している。	
互譲	われらは互いに譲り合い 明るい人間関係を建設する	コミュニケーションができる人	私たちは、複数の言語やさまざまな方法を用いて、自信をもって創造的に自分自身を表現します。他の人々や他の集団のものの方々に注意深く耳を傾け、効果的に協力し合います。	公共心・公徳心	規則を尊重し、公德を大切にするとともに、我が国の伝統と文化を大切に、国際的視野に立つて公共のために役に立つことを進んで行う。	◎先生や友人に対していねいで適切なことばづかいをし、友人や先生、来校者に明るく大きな声であいさつをしている。 ◎国内外の様々な人と協力するために、自分の母国語だけでなく様々な言語に興味をもち、活用しようと努めている。 ◎他人の言うことをよく聞き、他人の良い所や自分の違いを認めて学校生活を送り、自分を成長させている。 ◎日本の伝統と文化に興味関心をもち、その実践と国内外への普及を進めている。	
寛容	われらは互いにゆるし合い 和やかな学園を建設する	心を開く人	私たちは、自己の文化と個人的な経験の真価を正しく受け止めると同時に、他の人々の価値観や伝統の真価もまた正しく受け止めます。多様な視点を求め、価値を見だし、その経験を糧に成長しようと努めます。	生命尊重・自然愛護	自他の生命を尊重し、進んで自然を愛護する。	◎様々な人や動植物、物に支えられて生きていることを自覚し、学ぶことに感謝して生活をしている。	
感謝	われらは人や物に感謝し 慎み深い生活をする			基本的な生活習慣	自他の安全に努め、礼儀正しく節度を守り節制に心掛け調和のある生活をする。	◎授業の開始や集合時間、期限などを守って生活している。 ◎学校生活にふさわしい服装や身だしなみで生活し、整理整頓ができています。	
錬磨	われらは互いに鍛え合い 強靱なからだをつくる	バランスのとれた人	私たちは、自分自身や他の人々の幸福にとって、私たちの生を構築する知性、身体、心のバランスをとることが大切だと理解しています。また、私たちが他の人々や、私たちが住むこの世界と相互に依存していることを認識しています。	健康・体力の向上	活力ある生活を送るための心身の健康の保持増進と体力の向上に努めている。	◎学校生活を規則正しく過ごすための体調管理ができています。 ◎読書や芸術などの文化活動や、スポーツなどの運動で心を豊かにしている。	
				奉仕	われらは率先して事にあたり 世のため人のために力を尽くす	思いやりのある人	勤労・奉仕
思いやり・協力	だれに対しても思いやりと感謝の心をもち、自他を尊重し広い心で共に協力し、よりよく生きていこうとする。	◎集団生活の中で人と協力しながら活動している。					
挑戦する人	私たちは、不確実な事態に対し、熟慮と決断力をもって向き合います。ひとりで、または協力して新しい考えや方法を探究します。挑戦と変化に機知に富んだ方法で快活に取り組めます。	創意工夫	探究的な態度をもち、進んで新しい考えや方法を見付け、自らの個性を生かした生活を工夫する。			◎結果が不確実なものや、苦手な分野・得意なことに挑戦している。 ◎今までにない新しい発想を求めて、積極的に試行錯誤し、課題を解決するために「常識＝当たり前」を疑う姿勢を常に持っている。	

※【学びに向かう力】の詳細内容はIBの公式資料にあるATLスキルを参照下さい。